

第2回 けやき坂小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年9月25日（日）

午後7時～9時

場 所：けやき坂公民館

参加人数：15名



1 グループワーク

本日は、第1回目の結果を踏まえつつ、地域の資源の整理やそれを活用したまちづくりの考え方などについて意見を出し合った。また、最後に、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A班》上馬さん、福本さん、近藤さん、美藤さん、西村さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・農業の後継者がいない ・不耕作地が増えて地域の自給率が下がる 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や地域の団体、人に貸したりして利用者を増やせば良い。 ・貸し農園など 	農業をやる人がいない
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害（アライグマ、ヌートリア、すずめ、いのししなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・規制、監視 	鳥獣被害
<ul style="list-style-type: none"> ・昼間のバス運行少ない ・近くに買物する場所が少ない ・高齢者にとって買物が不便 ・自動販売機やコンビニ少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・増便についてバス会社と交渉 ・民間企業の参入を促す（地域から企業へ） 	バスの利便 商業施設がない
<ul style="list-style-type: none"> ・地域内に交番がなく安全面が不安 ・若者が深夜に集まり騒がしい ・空き家、空き地の問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・交番の設置要望 ・自治会が実施しているパトロールを深夜にしてもらえないか ・空き家をグループホームや高齢者の交流の場として地域団体に貸す 	安全確保、防犯
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多いわりに利用施設がない。（デイサービスなど） 	-	高齢者支援
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場がない。 ・公園が近くにない ・ドッグランが欲しい。 	-	新しい施設がほしい
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校が地域にない（歩いて40-50分かかる） 	-	
<ul style="list-style-type: none"> ・病院がなく、急病の際に不安 	-	医療施設がない

【地域の資源】

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭 ・おもろ座でのおもろ能 ・文化祭、体育祭 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもろ能は続けておもろ座でコンサート 	文化・祭り
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設がたくさんある ・テニスコートがある ・多目的広場がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場を地域外に使用してもらう ・農産物の地域販売 	多目的広場
<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな保育園 	-	若い世代が住みやすい
<ul style="list-style-type: none"> ・芋、くり、松茸、竹の子、しいたけ ・農地がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・旨い、交流の場、地域販売 ・切り花 ・市民農園等に活用 	特産物
<ul style="list-style-type: none"> ・オブジェのあるくらし(モニュメント) ・静かな環境、住宅地 ・建築協定 ・街路樹がきれい ・道路幅が広い ・犬の散歩に困らない遊歩道 ・たくさんの公園 ・庭にうぐいす ・ホテルの来る芋生川 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリーの開催 ・緑台の人で「川西1番の清流・芋生川を守る命」をつくり活動されている。 	美しく静かなアートのある住環境
<ul style="list-style-type: none"> ・神社 ・子安地蔵 ・若宮の地名 ・力士の碑 	-	歴史のあるもの

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ
自然に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・貸し農園 ・自分でつくった農産物を食べる 	-
閑静な住宅街	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、夕に鳥が聞こえる住宅街 ・閑静な住宅街 ・豊かな自然 ・ゆったりのにびり 	-
ふるさとづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ここで育った子ども達が活性化 ・子どもがのびのび公園で遊ぶ ・ふるさと ・同窓会 ・世代間交流ができるまち ・地域活動に参加しやすい 	-
高齢者のいきがい	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安全・安心、便利 ・老後を楽しめる ・交通の利便性 	-

《B班》井本さん、津田さん、谷崎さん、杉河さん、上田（恵）さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・坂道が多いので年寄りにはきつい ・途中で休む場所があれば 	<ul style="list-style-type: none"> ・要所にベンチなどを設ける 	高齢者の支援
<ul style="list-style-type: none"> ・引きこもり老人 	<ul style="list-style-type: none"> ・会食の場を多くする 	
<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設が欲しい 	-	
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校が欲しい ・幼稚園が欲しい 	-	日常生活の利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・川西病院への直行便（バス）が欲しい 	-	
<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ないので必要なものが揃わない ・買物難民 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間を長くすることで一部解決 	
<ul style="list-style-type: none"> ・阪急バスの本数不足 ・バス停にイス ・中学校の下校にあわせたバスの運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス会社に要望する 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集場所のカラス被害 	<ul style="list-style-type: none"> ・箱型のゴミ箱の設置など 	環境
<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少ない場所があるので暗くて怖い ・空き巣被害 	<ul style="list-style-type: none"> ・門灯をつける運動をする ・防犯パトロールをする 	安全・安心
<ul style="list-style-type: none"> ・下校時の見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り（一人でもできる） 	
<ul style="list-style-type: none"> ・運転マナー 	-	
<ul style="list-style-type: none"> ・住民の連帯感、自治会の連携が不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動をする 	コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> ・塾や習い事の場所がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民ボランティアを募集する 	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊具中心の公園が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の改良を 	
<ul style="list-style-type: none"> ・公園にトイレが欲しい 		

【地域の資源】

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・緑多い ・小鳥が多い、鳴き声がバツグン ・芋生、若宮は古い歴史を誇っている ・芋生川（ホタル） ・自然環境、空気がおいしい ・里山風景 ・熊野神社 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史を探訪するハイキング等を実施する ・見所を1枚のマップにまとめる 	豊かな田園風景
<ul style="list-style-type: none"> ・おもろ座 ・イベント ・彫刻プロムナード ・オープンガーデン 	<ul style="list-style-type: none"> ・彫刻プロムナード等をスタンプラリー 	けやき坂の文化

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 小学生による米づくり 生け花の栽培 若宮では花の栽培を行っている 小学校でシイタケ栽培の体験 栗 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに地場産業を体験させる 	農業体験
<ul style="list-style-type: none"> 地域には豊富な人材 (ピアノの先生、フラメンコ、フラダンス、ヨガ) 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの事業に参加してもらう 発表の場をもうける 	人材
<ul style="list-style-type: none"> 活発なコミュニティ活動 納涼祭 門松、しめ縄 	<ul style="list-style-type: none"> けやき坂の歴史を子どもに教える 	その他
<ul style="list-style-type: none"> けやき坂小学校のオープン教室 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人に参観してもらう場をつくる 	

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ
福祉力	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉の充実 施設の充実(病院、スーパー、学校) 利便性 介護施設、グループホーム 	お年寄りが、医療や買物に困らないまちづくり
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自治会の連携 隣のコミュニケーション(向こう三軒両隣) 住民との交流、イベントのお誘い 世代間交流 	子ども達へのあいさつ、声掛け
ふるさとづくり	<ul style="list-style-type: none"> 小川にホタルが飛び交い、子ども達が歓声をあげる町に 自然環境 緑を保つ 子どもの思い出に残るふるさとづくり 	田園風景をいかしたふるさとづくり
-	<ul style="list-style-type: none"> イベントを通してボランティアを発掘する 	イベントを通してのボランティア発掘

《C班》上田(寿)さん、山田さん、井上さん、築瀬さん、平部さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進んでおり、高齢者向け福祉施設が欲しい ・福祉施設の整備(デイサービスなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設の整備(コミュニティから市や開発ディベロッパーへ要望する) 	高齢者関係、施設整備、高齢者在宅支援
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者を含めた健康づくり広場が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ又はけやき坂自治会で改良する公園等を決めて市に要望する 	
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者とのつながりが無いため支援のしようがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者に関する実態調査 問題点を考える 地域で取り組む 	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事に出る人が減っている ・自治会を脱退、加入しない(班長の仕事が大変だから) 	<ul style="list-style-type: none"> ・班長の仕事は随分と楽になっているので、そういうことをきちんと話す 	コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> ・保育所はできたが、ちょっと預かってもらえる場所が欲しい ・介護施設に行けない人の家族が出かけたい時にちょっと見てくれる場所が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を持つ人を集めてできることを考える(自治会単位やNPOとして) ・NPO ボランティアのたちあげ 	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域内での移動が不便 ・地域内に坂が多いので歩くのが大変(循環バスがあれば) ・阪急バスの増便、最終バスの増便 ・市立川西病院への交通手段が悪い、便が少ない、直行便がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス料金の時間制(10-15時の間は料金を下げる) ・バスの増便を働きかける ・コミュニティバスの検討 	移動しやすさ、阪急バスの増便
<ul style="list-style-type: none"> ・買物が不便 ・商業施設がない ・軽食喫茶があれば 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設が増やせないのであれば内容の充実を図って欲しい ・交流会館で軽食が作れたり、食べたりできれば良い 	生活上の利便性(商業施設整備)
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校への通学が不便 ・自転車通学の禁止 ・中学校がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から中学校へ自転車通学可能を要望する(署名を集めるなど) ・私立中学校の誘致 	学校関係(通学)
<ul style="list-style-type: none"> ・信号機の設置 ・交番が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・警察に夜のパトロール回数を増加してもらう 	交通、防犯
<ul style="list-style-type: none"> ・青色パトロール運行 ・ボランティアの確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA、地域に声をかけボランティアを募る 	
<ul style="list-style-type: none"> ・医療施設がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・開業医の設置要望 	医療関係
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公園に便所の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市に要望 	公園整備
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けの公園を一部、高齢者向けにできないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・市に要望 	

【地域の資源】

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・里山と田園風景 ・芋生川のホタル ・周囲に緑が多い ・朝、鳥の鳴き声で目覚める ・芋生の田園風景（何気なくホッとします） ・四季がハッキリとわかる ・さくらさく公園のさくら ・真赤に紅葉したけやきの葉 ・ホタルが自然に見ることができる。大事にしていきたい。 ・道路。ツツジ、公園のフジ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に公園を巡るハイキングなどを実施する。 ・緑地帯を利用したハイキングコース。 ・季節ごとの町内ハイキング ・スタンプラリー 	自然環境の活用
<ul style="list-style-type: none"> ・児童のあいさつが気持ち良い ・小さな子供達が多い。その遊ぶ姿 ・子供達が自分達だけで公園めぐりをしている様子 	-	子ども
<ul style="list-style-type: none"> ・公園が多い ・緑地帯と19箇所の公園 ・けやき坂 多目的広場 ・彫刻プロムナード 	<ul style="list-style-type: none"> ・1-2丁目間の法面に桜の木の植栽、シラカシ公園とつなぐ ・児童公園の改良（高齢者向）による利用の促進 ・公園を利用したアスレチック 	公園
<ul style="list-style-type: none"> ・浅田さん姉妹 ・井本さん ・くろさきさん ・佐伯さん 	-	すばらしい人財
<ul style="list-style-type: none"> ・近くに農家がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産の野菜の朝市 ・芋生の未耕作地の活用 ・畑を借りて自分で野菜をつくる 	農業
<ul style="list-style-type: none"> ・おもろ能 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもろ能以外でおもろ座を使えるようなプログラムを考える 	-
<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭 ・さくら祭 	-	-
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者とのつながりができるような行事を考える ・地域活動（コミュニティ、自治会）の人材の確保（特に団塊の世代） 	

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ
自然体験	<ul style="list-style-type: none"> ・芋生川にホタルが飛び交う風景 ・教科書でなく実際に見て伝えられる ・子どもが遊ぶ公園への工夫と見守り 	自然豊かなまち
人のあたたかさ	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが安全で安心してらせる地域づくり 	あたたかいまち

テーマ	ありたい姿	フレーズ
	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵っ子。家に入れなくて困っていた時にご近所のおばあちゃんが預かってくれた。 ・朝、出勤する時にご近所の方が手を振って下さる。 ・お母さま方が他の子どもさんをよく見て下さる。 ・多くの人の目で子どもの見守り。 ・Xmas のイルミネーション(お孫さんのいないおじい様が Xmas の時期になると孫に見せるつもりで飾りつけする) ・自分の子ども以外とも話ができるまち。 ・隣同士で声をかけあえるまち ・高齢者のさびしくない町 	
子ども、大人の協働	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場の最大限に利用したイベント企画 ・高齢者と子どもと一緒に遊べるところ(多目的広場) ・ふるさとづくり ・イベントの企画段階から子どもが参加するまち 	子ども～おとな 世代を超えてみんなで作る まち
次世代へ継承したい伝統文化	<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭、おもしろ能、文化祭、どんど焼きなど年間を通じた祭の開催 ・おもしろ能、どんど焼、熊野神社の祭事等の開催 	歴史をつなぐまち
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車がなくても移動できるまち ・高齢者が在宅で暮らせる医療、福祉施設の整ったまち ・校区内で生活用品がそろうまち 	-

2 各班の発表概要

A 班

- ・ 「ありたい暮らし」の意見交換では「ふるさとづくり」や「農業に親しむことのできる生活」といったキーワードが出た。
- ・ この住宅地は、まだ 20 年程の歴史しかないが、子ども達にはここをふるさとであると感じてもらいたいという思いがある。
- ・ また、身近に田んぼもあるなど環境にも恵まれており、「自分たちで育てた野菜を食べる、育てることを楽しむ」といったゆとりある暮らしもできれば良い。
- ・ 他にも「おもろ能の活用」といった意見も出たが、時間がなく詰め切れなかったので、引き続き次回も話し合っていきたい。



B 班

- ・ いろいろと意見が出たが、主な論点としては「高齢者が暮らしやすいまちづくり」「コミュニケーションの大切さ」といった点である。
- ・ この地区は坂が多く、高齢者はどんどん暮らしにくくなる。そういった問題にどのように対応していくかが重要なテーマである。
- ・ また、コミュニケーションというのはすべての問題・課題に対して基本となるキーワードであり、あいさつや自治会の連携などを通して、どのように地域の交流を深めていくかが重要である。
- ・ 向こう三軒両隣の関係づくりを大切にしまちづくりを進めていければと思う。



C 班

- ・ この住宅地は、鈴虫やコオロギといった虫の鳴き声を楽しむことができる自然に恵まれている。
- ・ この豊かな自然環境をいかし、教科書等ではなく様々な実体験を通して子どもが学ぶことのできる環境づくりをしていければと思う。
- ・ また、大人だけがまちづくりを考えるのではなく、大人と子どもの協働でまちづくりをすることができる...そんなまちにしていきたい。
- ・ 自然、歴史、人財の 3 つがそろっていると思うので、これらをうまくいかしたまちづくりができればと思う。



3 おわりに

- ・ 次回は、10/16(日)19時から開催。
- ・ 本日、検討した「地域のありたい姿」を踏まえて、それぞれの地域で目指すまちづくりをイメージできるようなキャッチフレーズを作成する。